

聖書に登場する「はっきり(よく)言うておく(誠に汝らに告ぐ)」60(/74)

マタイによる 福 音 書	5:18 はっきり言うておく (→口語訳、聖書協会共同訳:よく言うておく、KING JAMES BIBLE: Verily I say unto you→Verily:まさに、まことに)。すべてのことが実現し、 天地が消えうせるまで、律法の文字から一点一画も消え去ることはない。
	5:26 はっきり言うておく 。最後のクアドランスを返すまで、決してそこから出ることはできない。」
	6:05 「祈るときにも、 あなたがたは偽善者のようであってはならない 。偽善者たちは、人に見てもらおうと、会堂や大通りの角に立って祈りたがる。 はっきり言うておく 。彼らは既に報いを受けている。→偽善者 the hypocrites= ὕποκριτής hupōkritēs フパクリテイス
	6:16 「断食するときには、あなたがたは偽善者のように沈んだ顔つきをしてはならない。 偽善者は、断食しているのを人に見てもらおうと、顔を見苦しくする 。 はっきり言うておく 。彼らは既に報いを受けている。
	8:10 イエスはこれ聞いて感心し、従っていた人々に言われた。「 はっきり言うておく 。イスラエルの中でさえ、わたしはこれほどの信仰を見たことがない。
	10:15 はっきり言うておく 。 裁きの日には、この町よりもゾムやゴモラの地の方が軽い罰で済む。 」
	10:23 一つの町で迫害されたときは、他の町へ逃げて行きなさい。 はっきり言うておく 。あなたがたがイスラエルの町を回り終わらないうちに、人の子は来る。
	10:42 はっきり言うておく 。 わたしの弟子だという理由で、この小さな者の一人に、冷たい水一杯でも飲ませてくれる人は、必ずその報いを受ける。 」
	11:11 はっきり言うておく 。およそ女から生まれた者のうち、洗礼者ヨハネより偉大な者は現れなかった。しかし、天の国で最も小さな者でも、彼よりは偉大である。
	13:17 はっきり言うておく 。多くの預言者や正しい人たちは、あなたがたが見ているものを見たかったが、見ることができず、あなたがたが聞いているものを聞きたかったが、聞けなかったのである。」
	16:28 はっきり言うておく 。ここに一緒にいる人々の中には、人の子がその国と共に来るのを見るまでは、決して死なない者がいる。」
	17:20 イエスは言われた。「 信仰が薄いからだ 。 はっきり言うておく 。もし、からし種一粒ほどの信仰があれば、この山に向かって、『ここから、あそこに移れ』と命じても、そのとおりになる。 あなたがたにできないことは何もない。 」
	18:03 言われた。「 はっきり言うておく 。 心を入れ替えて子供のようにならなければ、決して天の国に入ることはできない 。
	18:13 はっきり言うておく が、もし、それを見つけたら、迷わずにいた九十九匹より、その一匹のことを喜ぶだろう。
	18:18 はっきり言うておく 。あなたがたが地上でつなぐことは、天上でもつなぐれ、あなたがたが地上で解くことは、天上でも解かれる。
	18:19 また、 はっきり言うておく が、 どんな願い事であれ、あなたがたのうち二人が地上で心を一つにして求めるなら、わたしの天の父はそれをかなえてくださる 。
	19:23 イエスは弟子たちに言われた。「 はっきり言うておく 。金持ちが天の国に入るのは難しい。
	19:28 イエスは一同に言われた。「 はっきり言うておく 。新しい世界になり、人の子が栄光の座に座るとき、あなたがたも、わたしに従って来たのだから、十二の座に座ってイスラエルの十二部族を治めることになる。
	21:21 イエスはお答えになった。「 はっきり言うておく 。あなたがたも 信仰を持ち、疑わないならば、いちじくの木に起こったようなことができるばかりでなく、この山に向かい、『立ち上がって、海に飛び込め』 と言っても、 そのとおりになる 。
	21:31 この二人のうち、どちらが父親の望みどおりにしたか。」彼らが「兄の方です」と言うと、イエスは言われた。「 はっきり言うておく 。徴税人や娼婦たちの方が、あなたたちより先に神の国に入るだろう。
	23:36 はっきり言うておく 。これらのことの結果はすべて、今の時代の者たちにふりかかってくる。」
	24:02 そこで、イエスは言われた。「これらすべての物を見ないのか。 はっきり言うておく 。一つの石もここで崩されずに他の石の上に残ることはない(≒滅茶苦茶に壊されるのだ)。」
	24:34 はっきり言うておく 。これらのことがみな起こるまでは、この時代は決して滅びない。 35 天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びない 。
	24:47 はっきり言うておく が、主人は彼に全財産を管理させるにちがいない。

マタイによる福音書	25:12 しかし主人は、『はっきり言っておく。 わたしはお前たちを知らない 』と答えた。
	25:40 そこで、王は答える。『はっきり言っておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。』
	25:45 そこで、王は答える。『はっきり言っておく。この最も小さい者の一人にしなかったのは、わたしにしてくれなかったことなのである。』
	26:13 はっきり言っておく。世界中どこでも、この福音が宣べ伝えられる所では、この人(→マグダラのマリア)のしたことも記念として語り伝えられるだろう。」
	26:21 一同が食事をしているとき、イエスは言われた。「 はっきり言っておくが、あなたがたのうちの一人がわたしを裏切ろうとしている。 」
	26:34 イエスは言われた。「はっきり言っておく。 あなたは今夜、鶏が鳴く前に、三度わたしのことを知らないと言うだろう。 」
マルコによる福音書	3:28 はっきり言っておく。人の子らが犯す罪やどんな冒瀆の言葉も、すべて赦される。29 しかし、聖霊を冒瀆する者は永遠に赦されず、永遠に罪の責めを負う。」
	8:12 イエスは、心の中で深く嘆いて言われた。「どうして、今の時代の者たちはしるしを欲しがるのだろう。はっきり言っておく。 今の時代の者たちには、決してしるしは与えられない。 」
	09:01 また、イエスは言われた。「はっきり言っておく。ここに一緒にいる人々の中には、神の国が力にあふれて現れるのを見るまでは、決して死なない者がいる。」
	09:41 はっきり言っておく。キリストの弟子だという理由で、あなたがたに一杯の水を飲ませてくれる者は、必ずその報いを受ける。」
	10:15 はっきり言っておく。子供のように神の国を受け入れる人でなければ、決してそこに入ることはできない。」
	10:29 イエスは言われた。「はっきり言っておく。 わたしのためまた福音のために、家、兄弟、姉妹、母、父、子供、畑を捨てた者はだれでも、30・・・後の世では永遠の命を受ける。 」
	11:23 はっきり言っておく。だれでもこの山に向かい、『立ち上がって、海に飛び込め』と言い、少しも疑わず、自分の言うとおりにになると信じるならば、そのとおりになる。」
	12:43 イエスは、弟子たちを呼び寄せて言われた。「はっきり言っておく。この貧しいやもめは、賽銭箱に入れている人の中で、だれよりもたくさん入れた。」
	13:30 はっきり言っておく。これらのことがみな起こるまでは、この時代は決して滅びない。」
	14:09 はっきり言っておく。世界中どこでも、福音が宣べ伝えられる所では、この人のしたことも記念として語り伝えられるだろう。」
	14:18 一同が席に着いて食事をしているとき、イエスは言われた。「はっきり言っておくが、あなたがたのうちの一人で、わたしと一緒に食事をしている者が、わたしを裏切ろうとしている。」
	14:25 はっきり言っておく。神の国で新たに飲むその日まで、ぶどうの実から作ったものを飲むことはもう決してあるまい。」
	14:30 イエスは言われた。「はっきり言っておくが、あなたは、今日、今夜、鶏が二度鳴く前に、三度わたしのことを知らないと言うだろう。」
ルカによる福音書	4:24 そして、言われた。「はっきり言っておく。預言者は、自分の故郷では歓迎されないものだ。」
	12:37 主人が帰って来たとき、目を覚ましているのを見られる僕たちは幸いだ。はっきり言っておくが、主人は帯を締めて、この僕たちを食事の席に着かせ、そばに来て給仕してくれる。」
	18:17 はっきり言っておく。子供のように神の国を受け入れる人でなければ、決してそこに入ることはできない。」
	18:29 イエスは言われた。「はっきり言っておく。神の国のために、家、妻、兄弟、両親、子供を捨てた者はだれでも、
	21:32 はっきり言っておく。すべてのことが起こるまでは、この時代は決して滅びない。」
23:43 するとイエスは、「はっきり言っておくが、あなたは今日わたしと一緒に楽園にいる」と言われた。」	
ヨハネによる福音書	1:51 更に言われた。「はっきり言っておく。天が開け、神の天使たちが人の子の上に昇り降りするのを、あなたがたは見ることになる。」
	3:03 イエスは答えて(ニコデモに)言われた。「はっきり言っておく。人は、新たに生まれなければ、神の国を見ることはできない。」
	30:5 イエスはお答えになった。「はっきり言っておく。だれでも水と霊とによって生まれなければ、神の国に入ることはできない。」
	3:11 はっきり言っておく。 わたしたちは知っていることを語り、見たことを証しているのに、あなたがたはわたしたちの証しを受け入れない。

ヨハネによる 福音書	5:19 そこで、イエスは彼らに言われた。「はっきり言っておく。子は、父のなさることを見なければ、自分からは何事もできない。父がなさることはなんでも、子もそのとおりにする。
	5:24 はっきり言っておく。 わたしの言葉を聞いて、わたしをお遣わしになった方を信じる者は、永遠の命を得、また、裁かれることなく、死から命へと移っている。
	5:25 はっきり言っておく。死んだ者が神の子の声を聞く時が来る。今やその時である。その声を聞いた者は生きる。
	6:26 イエスは答えて言われた。「はっきり言っておく。 あなたがたがわたしを捜しているのは、しるしを見たからではなく、パンを食べて満腹したからだ。
	6:32 すると、イエスは言われた。「はっきり言っておく。モーセが天からのパンをあなたがたに与えたのではなく、わたしの父が天からのまことのパンをお与えになる。
	6:47 はっきり言っておく。 信じる者は永遠の命を得ている。
	6:53 イエスは言われた。「はっきり言っておく。人の子の肉を食べ、その血を飲まなければ、あなたたちの内に命はない。
	8:34 イエスはお答えになった。「はっきり言っておく。罪を犯す者はだれでも罪の奴隷である。
	8:51 はっきり言っておく。 わたしの言葉を守るなら、その人は決して死ぬことがない。」
	8:58 イエスは言われた。「はっきり言っておく。アブラハムが生まれる前から、『わたしはある。』」
	10:01 「はっきり言っておく。羊の囲いに入るのに、門を通らないでほかの所を乗り越えて来る者は、盗人であり、強盗である。
	10:07 イエスはまた言われた。「はっきり言っておく。 わたしは羊の門である。 →羊のための囲いの門のように、イエスはイエスに従う者を守り保護する。
	12:24 はっきり言っておく。一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままである。だが、死ねば、多くの実を結ぶ。 →「 どうか一粒の籾として、次の春の種となれますよう 」(「花燃ゆ」最終回 2015.12.13 美和子 ^{※1} の言葉)。 → 一粒万倍 (いちりゅうまんばい)＝一粒の小さな種、または種籾(たねもみ)が万倍にも大きく実り、立派な稲穂に成長する様。
	13:16 はっきり言っておく。僕は主人にまさらず、遣わされた者は遣わした者にまさはしない。
	13:20 はっきり言っておく。わたしの遣わす者を受け入れる人は、わたしを受け入れ、わたしを受け入れる人は、わたしをお遣わしになった方を受け入れるのである。」
	13:21 イエスはこう話し終えると、心を騒がせ、断言された。「はっきり言っておく。あなたがたのうちの一人がわたしを裏切ろうとしている。」
	13:38 イエスは答えられた。「わたしのために命を捨てると言うのか。はっきり言っておく。鶏が鳴くまでに、あなたは三度わたしのことを知らないと言うだろう。」
	14:12 はっきり言っておく。わたしを信じる者は、わたしが行う業を行い、また、もっと大きな業を行うようになる。わたしが父のもとへ行くからである。
	16:20 はっきり言っておく。あなたがたは泣いて悲嘆に暮れるが、世は喜ぶ。あなたがたは悲しむが、その悲しみは喜びに変わる。
	16:23 その日には、あなたがたはもはや、わたしに何も尋ねない。はっきり言っておく。あなたがたがわたしの名によって何かを父に願うならば、父はお与えになる。
21:18 はっきり言っておく。あなたは、若いときは、自分で帯を締めて、行きたいところへ行っていた。しかし、年をとると、両手を伸ばして、他の人に帯を締められ、行きたくないところへ連れて行かれる。」	

④ ■: 並行記事、同記述聖句(マタイを基準)

※1: 美和子＝「花燃ゆ」(原作者: 大島里美)の主演で、明治維新の指導者、吉田松陰の末妹で、後に幕末の長州藩士、久坂玄瑞の妻となる杉文(すぎふみ、後の楫取美和子・かとりみわこ)。

【参考】四福音書の成立年代

マルコ：AD70 頃、マタイ、ルカ：80 頃～90 頃、ヨハネ：90 頃～110 頃